

【シラバス I】 令和 8 年度 学習計画・学習評価計画

教科名	英語	科目名	英語コミュニケーション I		単位	3
学年	1	組	1～9	担当	森田、本多、西川、阿部	
教科書	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 “Element English Communication I” (啓林館) ・副教材 “必携英単語 LEAP” (数研出版) ・ホームリーダー 年間 8 冊 					
目的と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な語彙、表現、文法、発音、論理展開について理解し、文章を読み聞きしたり、書いたり、述べたり、質問したり、応答したりすることに活用できる。 ・日常的な話題について適切な語彙や表現を用いて相手とやりとりができる。 ・事実や意見を批判的に読み取ったり、適切な根拠や事例をあげて論理的に表現したりすることができる。 ・学んだ表現を使用し積極的にコミュニケーションを取ろうとし、自らの学習を調整することができる。 					
コンピテンシー	<ul style="list-style-type: none"> ○理解する力 【知識】【情報】 ●伝える力 【説明力】【表現力】 ◎自律する力 【自己認識】【計画管理】 ○活用する力 【言語活用】【情報活用】 ●考える力 【論理的思考】【批判的思考】 ◎関係する力 【他者理解】【感性】 					
授業と学習について	<ul style="list-style-type: none"> ・予習を前提として進めるので、十分な予習をして授業に臨み、復習で確認すること。 ・授業中の発話活動に積極的に参加すること。 					

主に用いる評価の観点

	単元・学習内容	知識 技能	思考 判断 表現	主体 学習 態度	補足事項
4月	Lesson 1 “Turning Over a New Leaf”	○	○	○	新入生歓迎テスト 前期中間考査
5月	Lesson 2 “Love beyond Species”	○	○	○	
	Further Reading 1 “Another Story of the Turtle and the Rabbit”	○	○	○	
	LEAP #1~#600 (#1~#216 は歓迎テスト範囲)	○		○	
	HR: The Phantom of the Opera (歓迎テスト) The Prince and the Pauper (前期中間考査)	○	○	○	
6月	Lesson 3 “Contributing to Our Planet”	○	○	○	前期期末考査
7月	Lesson 4 “Messages for World Peace”	○	○	○	
	Further Reading 2 “My First Christmas”	○	○	○	
	LEAP #601~#1051 HR : Skyjack!	○	○	○	

	単元・学習内容	知識 技能	思考 判断 表現	主体 学習 態度	補足事項
8月 【夏期 休業】	LEAP #1052~#1359 HR : A Midsummer Night's Dream	○ ○	○ ○	○ ○	大高テスト
9月 10月	Lesson 5 "Fashion and Sustainability" Lesson 6 "Reaching Out to Others" Lesson 7 "The Wonders of Language" LEAP #1360~#1815 HR : Frankenstein	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	後期プレ中間考査
11月 12月	Lesson 8 "Passing Down Cultural Treasures" Lesson 9 "Technology and Discoveries" Lesson 10 "Standing Up for Human Rights" LEAP #1816~#2300 HR : Christmas Carol	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	後期中間考査
12月 1月 【冬期 休業】	LEAP (2周目) #1~#216 HR : Billy Elliot	○		○	
1月 2月 3月	Element English Communication II Lesson 1 Lesson 2 LEAP (2周目) #216~#600 HR : Animal Farm	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	後期期末考査
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書をベースに副教材を用いて、多面的に学習を進める。 ・教科書は1学年の1月より2学年用のものを早期採択する。 ・ICT 機器を利用して、リスニングやシャドーイング、リサーチ等を行う。 ・考査は、教科書・副教材から出題する。各考査の出題予定範囲は上記のとおり。 ・歓迎・大高テスト後に実力部分の復習用課題（やりなおしシート）を課す。 					